



美しい山・川・海  
人が躍動する 交流と共生のまち

# ふるさと 香美

## 今月号の主な内容

- ・行財政改革大綱策定・町政懇談会 … P. 2～ 7
- ・町ぐるみ総合健診結果 … P. 8～ 9
- ・行政トピックス … P.10～ 11  
(森谷川流域の浸水対策、庁舎移転)
- ・こんにちは町長です
- ・おめでとう！新成人 … P.12～ 14
- ・行政トピックス … P.15～ 19  
(「確定申告が始まります」など)
- ・Town News … P.20～ 21
- ・けいじばん … P.22～ 23
- ・キラリ香美町 … P.24



【写真】 **ガオー、鬼だぞー！**  
**(香住児童館にて)**

1月23日、24日に香住区森の香住児童館で節分にちなんで、色画用紙などを使った「三角帽子鬼制作活動」を開催。多くの親子が参加し、それぞれ思い思いのこわい？鬼を作り、一足早い節分気分を味わいました。

# 2

香美町広報  
平成19年2月号  
(第23号)

# 5年間で経費を徹底削減

5年間で累積効果額は43億6千万円。



## 財政状況と改善目標

(1) 実質公債費比率28・8%を10年以内に健全数値18%未満に

平成18年度から、新たな財政指標として「実質公債費比率」が導入されました。現在、香美町は住民生活に直結した道路や産業振興施設などの建設事業のために借りたお金の返済額が、町が自由に使えるお金の30%近くに達し、財政運営は大変厳しい状況です。

実質公債費比率を引き下げ、新たな投資はできる限り抑制し、起債残高の計画的な削減を図るとともに、これまで投資してきた施設を最大限に有効活用しながら、行財政改革を推進します。

(2) 経常収支比率96・2%（平成17年度）を平成22年に県平均値91・3%に引き下げ

財政構造の弾力性を示す経常収支比率（町税や交付税などの経常的な一般財源に対する公債費、人件費、

物件費などの固定的な経費の割合は、96・2%（県下の町で3位）で、県下平均91・3%（12町の平均）と比べて高い状況にあり、早期に県下の町平均値まで引き下げなければなりません。  
そのため、公債費、人件費、物件費などを年々段階的に削減し、固定的な経費の割合を下げ、財政構造の柔軟性を確保します。

(3) 財政調整基金などの残高約7億円（平成17年度末）を平成22年度末には8億円以上へ

長期的に安定した財政運営を行うための財政調整基金などの残高は、平成17年度末で約7億円。この額は、自然災害や経済変動などの不測の事態への対応等、危機管理を行うための最低ラインとして、確保することともにさらに積み増しを行います。

昨年12月26日に行財政改革検討委員会から提出された最終答申をもとに、1月17日、町は平成18年度から平成22年度までの5年間の改革内容を定めた行財政改革大綱を策定しました。  
合併直後から行財政改革に取り組んできましたが、人口の減少などによる地方交付税の減額が続く中、病院事業などの特別会計などへの繰出金の増加などにより、平成19年度も約4億円の財源不足が生じ、大変厳しい財政状況が予測されます。  
昨年夏に発表された28・8%の実質公債費比率（全国7番目）をできる限り早期に引き下げていくには、抜本的

な財政構造の見直しが必要です。この大綱に基づき改革で、歳入歳出を合わせた5年間の累積効果は43億6千万円を見込み、10年以内に実質公債費比率を健全数値（18%未満）まで改善する計画としています。  
町は、特に平成20年度までの3年間を集中的な改革期間と位置づけ、あらゆる分野での行財政改革に取り組みます。そこで、22日から25日に各区で開催した町政懇談会で、町民の皆さんにこの内容を説明し、ご理解とご協力をお願いしました。



# 町の台所事情

## ～ 家計に例えた町の財政～

町の平成18年度一般会計当初予算は、約145億円ですが、庁舎建設、特別養護老人ホーム整備などの特殊要因を除いた通常ベースの額では、約121億円となります。これを年間収入500万円の家計に置き換えてみると、下の表のとおりとなります。

### 【収入】

香美町の状況			
自主財源	町税	17億9,957万円	14.9%
	使用料・手数料	3億7,708万円	3.1%
	繰入金	2億4,541万円	2.0%
	繰越金・諸収入	6億8,583万円	5.7%
依存財源	交付税・国県支出金	79億7,591万円	65.9%
	町債	10億1,620万円	8.4%
町の収入合計		121億円	100.0%

家計に置き換えた場合		
	年間	1ヶ月
給料	745,000円	62,083円
パート収入	155,000円	12,917円
預金引出	100,000円	8,333円
そのほか	285,000円	23,750円
親からの仕送り	3,295,000円	274,584円
銀行借入	420,000円	35,000円
家庭の収入合計	5,000,000円	416,667円

### 【支出】

香美町の状況		
公債費	29億898万円	24.1%
人件費	21億5,793万円	17.8%
繰出金	21億2,386万円	17.6%
物件費	15億1,797万円	12.5%
貸付金・補助金	14億7,593万円	12.2%
投資的経費	11億6,565万円	9.6%
扶助費	7億3,894万円	6.1%
そのほか	1,074万円	0.1%
町の支出合計	121億円	100.0%

家計に置き換えた場合		
	年間	1ヶ月
借金返済	1,205,000円	100,417円
食費など	890,000円	74,167円
子どもたちへの仕送り	880,000円	73,333円
光熱水費、生活用品費など	625,000円	52,083円
友人への援助	610,000円	50,833円
家の増改築、車の購入など	480,000円	40,000円
医療費など	305,000円	25,417円
そのほか	5,000円	417円
家庭の支出合計	5,000,000円	416,667円

### ★収支の課題

①歳入の66%が国からの交付税などに依存、自主財源は25%

年間500万円の収入のうち、親からの仕送りが66%。この仕送りがなければ家計が成り立たない。町の会計では、主に地方交付税に当たりますが、近年、国からの交付額が減り続けており、ますます厳しい状況が続くことが予想され、自主財源の確保を図っていかねばなりません。

### ②公債費と繰出金が財政を圧迫

支出のうち、必ず出費するもので、借金返済(24%)と子どもたちへの仕送り(18%)の割合が高く、家計を圧迫しています。借金返済は、町の会計でいう公債費であり、今までに借金をして取り組んできた道路や施設の建設事業などの年間返済額のことです。また、子どもたちへの仕送りは、繰出金に当たり、香住総合病院や下水道などの特別会計で不足したお金を補うものです。町には、このような特別会計などが14会計あります。歳出の削減は、一般会計だけではなく、こうした特別会計なども収支の改善を厳しく行わなければなりません。

### ③人件費や物件費、補助金などの削減が必要

支出に占める割合の大きい食費18%、高熱水費13%をはじめ、友人の家計の援助12%、家の増改築や車の購入に10%の支払をしています。わが家の家計が厳しい今となっては、さらなる節約が必要で、これまで支援をしてきた友人にもいよいよ自立の決心をしてもらい、家の増改築も規模縮小や先延ばしをしなければ家計が破たんしてしまいます。町の会計でいうと、人件費や物件費の削減はもちろん、補助金や建設事業などを必要最小限に切り詰めていかなければなりません。

# ●平成 18 年度から平成 22 年度の財政収支見通し（一般会計の一般財源ベース）

行財政改革による財政収支見通し（※総予算額から特定財源を差し引いたもの）

単位：百万円

区分	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
	当初	対17増減		対18増減		対19増減		対20増減		対21増減
<b>歳入</b>	<b>9,596</b>	<b>△ 364</b>	<b>9,253</b>	<b>△ 343</b>	<b>9,099</b>	<b>△ 154</b>	<b>8,911</b>	<b>△ 188</b>	<b>8,997</b>	<b>86</b>
町税	1,800	31	2,039	239	2,064	25	2,048	△ 16	2,074	26
地方交付税	6,176	△ 199	5,943	△ 233	5,842	△ 101	5,828	△ 14	5,788	△ 40
その他	1,386	△ 150	1,241	△ 145	1,093	△ 148	1,035	△ 58	1,035	0
基金取崩額	234	△ 46	30	△ 204	100	70	0	△ 100	100	100
<b>歳出</b>	<b>9,596</b>	<b>△ 364</b>	<b>9,253</b>	<b>△ 343</b>	<b>9,099</b>	<b>△ 154</b>	<b>8,911</b>	<b>△ 188</b>	<b>8,997</b>	<b>86</b>
人件費	2,044	△ 149	1,864	△ 180	1,794	△ 70	1,744	△ 50	1,714	△ 30
物件費	1,043	△ 127	983	△ 60	953	△ 30	933	△ 20	923	△ 10
補助費・扶助費等	1,381	△ 46	1,351	△ 30	1,331	△ 20	1,321	△ 10	1,321	0
繰出金	2,046	98	1,973	△ 73	2,003	30	2,038	35	2,154	116
公債費	2,862	2	2,912	50	2,848	△ 64	2,705	△ 143	2,715	10
投資的経費	179	△ 108	129	△ 50	129	0	129	0	129	0
その他	41	△ 34	41	0	41	0	41	0	41	0
<b>財源不足額</b>	約 8 億円		約 4 億円		約 2 億 2,000 万円		約 8,000 万円		約 1 億 4,000 万円	



ほかの会計への繰出金のうち、香住総合病院事業の不良債務解消や簡易水道事業などの運営に  
対して約1億円の増  
加、起債償還金は平  
成19年度がピーク  
となり約5千万円  
の増加、合わせて  
1億5千万円の増加  
を見込んでいます。

**(2) 歳出全体では、約1億5千万円の削減**

③ 前年度繰越金などは、5千万円減少し、歳入全体では、約2億5千万円の減額を見込んでいます。

② 町税は、国の地方への税源移譲によつて、平成19年度に2億3900万円の増加を見込んでいますが、このうち、税源移譲分は1億9千万円です。しかし、これまで、国から町に配分されていた所得譲与税などが同額程度減額となります。

① 地方交付税は、平成19年度に2億3300万円の減額を見込んでいます。国の交付税総額の減額と合併による特別交付税の加算が最終年次になることによる減額を合わせたものです。

**(1) 歳入全体では、約2億5千万円の減額**

**平成19年度の収支見通し  
4億円の財源不足**

**平成19年度の  
取り組み計画**

**(1) 具体的な取り組み**

**歳入の確保（約1億円の増収）**

① 税などの収納率の向上

・ 収納率の向上（現年分平成17年実績98.7%→平成19年は99%台）

・ 滞納処分の実施（滞納者の財産調査、不動産の差し押さえなど）

② 未利用の公有財産の売却

・ 香住駅前駐車場、旧村岡病院跡地など12件の売却

③ 使用料、手数料、負担金などの見直し

・ 体育館、公民館などの使用料金体系の改定（無料分を有料化）

・ 各種証明手数料の値上げ

・ 特定の受益に対する負担の見直し（畜舎などに通じる町道除雪など）

**歳出の削減（3億円以上の削減）**

① 人件費総額の削減（約1億8千万円削減）

ア 職員数の削減

・ 11人減（定年退職5人、勸奨退職など6人）

・ 退職者の不補充（平成17～20年）

・ 勸奨退職の募集（平成18～20年）

・ 新規採用は、平成21年以降に退職者の3分の1程度の補充

イ 職員給与の引き下げ

・ 本町の財政状況が極めて厳しく、また、地域経済が低迷し、職員の給与と民間の給与との格差が生じて

## ●町の職員数の削減目標（病院医療職を除く）

平成17年3月31日～平成22年4月1日

部門	H17.3.31	H17.4.1 (合併時)	H18.4.1	H19.4.1	H20.4.1	H21.4.1	H22.4.1	合併前との比較	同削減率
一般行政部門	220人	213人	205人	199人	192人	188人	187人	△33人	△15.0%
特別行政部門(教育)	58人	54人	55人	50人	48人	48人	46人	△12人	△20.7%
公営企業等部門	56人	54人	51人	51人	51人	51人	51人	△5人	△8.9%
合計	334人	321人	311人	300人	291人	287人	284人	△50人	△15.0%

いる実態なども考慮して、本町独自の措置として、職員給与を引き下げます。(平成18年度には、人事院勧告に基づき給与の引き下げを実施)

## ② 経常的経費の削減と町直営の施設や業務などの民間委託の推進(約6千万円削減)

- ・事務経費、施設維持管理費は対前年度5%以上削減
- ・小代物産館レストランの民営化
- ・公用車台数の削減

## ③ 投資的経費の見直しと起債発行額の削減(投資的経費の一般財源を約5千万円削減)

投資的経費に充てる一般財源は、平成18年度当初約1億8千万円に對し、平成19年度は1億3千万円程度とし、約5千万円を削減します。新規起債発行額は、平成18年度通常分の12億円程度に抑制します。

## ④ 補助費などの見直し(約3千万円削減)

平成19年度は、平成18年度に削減したものを含めて、引き続きすべての補助金などを見直し、約3千万円を削減します。

## 補助金の見直し対象 ① 早期に廃止するもの

産業振興のための生産組織育成事業などは、自立的な運営体制によって、各組織の活動を促進しています。町の助成が3年以上経過しているものは、一定の効果をみており、可能な限り早期に廃止します。

## ② 段階的に削減を行うもの

ア 基準統一の面から見直しが必要なもの

旧町間で補助率や補助単価などが異なるものについては、基準の統一を図っていますが、段階的に統一を進める必要があるものは、平成19年度から平成20年度にかけて調整を行います。

原則として、補助制度は対象経費の2分の1の補助率とします。

イ 費用対効果の面から見直しが必要なもの

バス運行対策や民間保育所運営対策など、利用者数の減少などに伴い、費用と効果の面から課題が生じているものは、限られた財源で効果的運用が図れるよう、平成19年度に事業内容を見直します。

ウ 各種団体などの自立促進の面から見直しが必要なもの

各種団体などは、組織統合再編などの効果を発揮することにも、自主財源を確保するなど自立的運営促進を図りつつ、段階的な補助金の調整を行います。平成19年度から平成20年度の間は平成18年度対比10%以上の削減を目標とします。

エ 地域活性化事業の自主的運営促進の面から見直しが必要なもの

ふるさとまつりやマラソン大会などの各種まちづくりイベントの開催や特色ある資源を活用した地域活性化事業の取り組みは、波及効果を分析しながら、効率的、効

果的な事業展開を図ります。  
平成19年度から平成20年度の間は平成18年度対比10%以上の削減を目指します。

## 特別会計などの 収支の改善

### ① 病院事業

病院事業会計は、医師不足の拡大などによって収益が減少しています。

平成17年度に、一般会計から2億8千万円(うち交付税算入額1億2千万円)を繰り入れても、単年度で1億9千万円の不良債務が新たに生じています。

平成14年度から発生している不良債務累計は、平成17年度末で約3億3千万円。早期の不良債務解消が急務となっています。

経営を改善するため、有識者による経営健全化の検討や常勤医師の確保、療養型病床の導入など、総合的な対策を講じ、根本的な収支の改善を図りま

### ② 下水道、水道事業会計

平成20年度に下水道が町内全域で供用開始となります。

下水道事業は住民全体で運営していくものであり、公平性を欠くことのないよう、早期接続の促進を図りま

す。供用開始から3年を経過した地域での接続率は、平成18年8月末で75%。平成20年度末には85%以上を目標とします。

町内全域供用に合わせ収支計画を立てる中、平成19年度中に料金体系を見直し、相応の増収を図ります。(使用料金改定実施は平成20年度)

水道事業会計は、水需要の低迷が続く中で、使用料収入が減少しています。施設の維持管理経費を削減し、収支の改善を図りつつ、安定供給に努めます。

使用料金体系は、今後の浄水場などの整備を考慮し、下水道料金改定に合わせ全体的な増収を図ります。

## 改革の推進と点検

行政・議会・町民が一体となった改革を進める中、議員定数の削減の検討や行財政改革推進監理委員会(仮称)を設置し、改革の推進と点検を行い、絶えず行財政を見直し、必要な改善を図っていきます。



町政懇談会での行財政改革大綱を説明  
一人ひとりが真剣に考える香美町の将来

村岡区（1月22日）



【勸奨退職】

問 人件費削減で、勸奨退職の職員に  
対し、勸奨手当を支給するのか。

答 勸奨退職者は、早期退職するため  
退職金に少しの割増しがある。（町長）

【温泉保養館おじろん】

問 小代区の温泉保養館おじろんはな  
ぜ民間委託にならないのか。

答 平成18年度は営業時間の短縮など  
による経費の節減を行ってきた。平  
成19年度は民間委託に向けて検討し  
た。（町長）

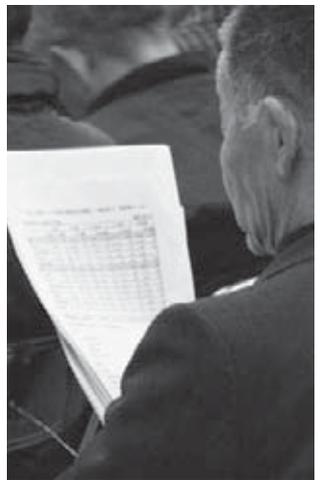
【香住病院】

問 香住病院の赤字対策を早急にする  
必要がある。

答 専門家による経営改善委員会を立  
ち上げ、経営の抜本的な改善を急ぐ  
こととしている。（町長）

【人件費】

問 町長、助役、教育長の給与引き下  
げや町長の退職金の大幅な減額をす  
る考えはないか。



答 具体的なことは言えないが、それ  
相応の引き下げを考えている。（町長）

【老人福祉大会】

問 補助金が減り、昨年は老人福祉大  
会がなかった。今後どうなるのか。

答 合併前の3町の異なる取り組みに  
一定の方向性を出す中で、やむを得  
ず老人福祉大会を中止した。財政状  
況が大きく変わったことを理解をし  
ていただきたい。（町長）

【通学費】

問 義務教育を受ける上で、通学費を  
負担することは公平ではないのでは。

答 義務教育を受けるにあたっては、  
保護者の許容できる範囲の中で負担  
をお願いしたい。（町長）

【投資的事業】

問 投資的事業は、小規模事業を多く  
行うのか。大規模事業を1つ行うのか。

答 大きな事業は大部分ができていて。  
今後は産業振興にもっと力を注がな  
ければ地域の活性化につながらない。  
投資的事業は、規模に関係なく緊急  
性や必要性などで優先順位をつけて  
取り組んでいく。（町長）

【過疎債】

問 過疎債について、交付税で入って  
くる金と返す金の関連性は。

答 過疎債は、返すお金の7割が交付  
税で入ってくるので、町は3割を返  
すことになる。（町長）

【中学校寄宿舎】

問 香住第一中学校の寄宿舎は、交通  
事情や気象条件などを考えると経費  
節減のため廃止してもよいのでは。

答 町内には冬季寄宿舎が3カ所ある。  
今後、気象条件などを考え検討する  
課題の一つだと考えている。（教育長）

小代区（1月23日）

【指定管理者制度】

問 指定管理の費用は物件費に含まれ  
ているのか。物件費が多すぎる。

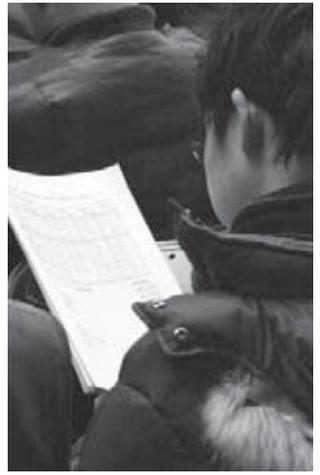
答 指定管理料は、委託料として物件  
費に入るが額は多くない。物件費の  
大半は施設の維持管理費である。（町長）

【ファミリーイン今子浦】

問 平成18年度予算中、国民宿舎特別  
会計の内容は。町が赤字補てんをし  
ているのか。

答 国民宿舎はファミリーイン今子浦。  
町が建設し、運営は第三セクター（株  
香住観光公社）が行っている。部屋  
代の一定割合は町に納金される。赤  
字は三セクで処理し、町は赤字補て  
んはしない。（総務部長）



**【香住病院】**

**問** 香住病院の経営改善について、平成17年度の医療体制検討委員会の検討内容は。

**答** 病院や診療所の診療体制について検討。しかし、医師不足などで、平成17年度決算から赤字が急増。今後、専門家に経営改善について検討してもらうこととしている。(町長)

**【病院】**

**問** 香住病院の問題は、合併したことで大きな負債を負ったように思う。

**答** 香住病院だけでなく、村岡病院の関係で八鹿病院組合にも負担している。町内2つの病院への負担が財政に影響しているが、医療は必要なのであり、費用が少なくなるよう務めたい。(町長)

**【総合計画と行財政改革】**

**問** 行財政改革で経費削減を唱えているが、総合計画は実現できるのか。

**答** 厳しい財政状況の中にあるので、総合計画の実現のため、行財政改革により、財政基盤を固めたい。(町長)

**【おじろん】**

**問** 小代区の願望として、温泉保養館おじろんなどの観光施設が赤字でも廃止しないでほしい。官と民の力を合わせて改善をしようか。

**答** おじろんなどを廃止する考えはない。小代区の発展に必要な施設。運営方法を改善する必要があり、当面の対策も含めて、早急に検討したい。(町長)

**【産業振興・漁業】**

**問** 行財政改革より産業振興が重要ではないか。特に香住の漁業は近年漁獲量などが大幅に減少している。

**答** 行財政改革の最中でも、産業振興と少子化対策は必要な対策を講じていきたい。漁獲量減少の原因の一つは、漁船が減っていること。船の更新時に廃業することが多い。漁協の意見を聞き、漁船建造に伴う利子補給を行っている。ほかにも必要な対策を講じたい。(町長)

**香住区（1月25日）****【町有地売却収入】**

**問** 町有地の売却収入見込みが少ない。旧役場庁舎周辺の町有地の有効利用は。廃道敷地の売却は。

**答** 売却土地は、町全域を対象にリストアップをしている。帳簿上の評価額は3億円以上あるが、当面の収入は1億円を見込んでいます。廃道敷地を含めて売却したいと考えています。(町長)



えていくこととする。(町長)

**【人件費削減】**

**問** 町長をはじめとする特別職と議員、管理職の給与引き下げは。

**答** 平成18年度当初から、すでに3役と議員の引き下げを行っている。自ら再度引き下げを考えている。(町長)

**【経費削減】**

**問** 保育所、病院の大切さを十分に踏まえたまちづくりを。

**答** いずれの事業も、町民の皆さんや議会の意見などを十分聞き、的確な方向を出していきたい。(町長)

**【基金】**

**問** 7億円の基金の使途は。

**答** 緊急的な事態の際の備えとして確保することとする。(町長)

**【行政改革】**

**問** 夕張市と香美町の比較は。

**答** 夕張市より香美町の方が実質公債費比率が高く、早期の改善が必要。ただし、夕張市は日々の運営資金も借入を重ね財政破たんに至った。香美町は、まだ基金があるものの、財政運営の健全化に向け、あらゆる取り組みを行わなければならない。ぜひ、皆さんの協力をお願いします。(町長)

**【町債残高・実質公債費比率】**

**問** 町債残高と実質公債費比率を引き下げる方法は。

**答** 平成17年度末の町債残高は49.1億円。(一般会計23.3億円、特別会計25.8億円) 起債の種類により返済期間が異なるが、平成18年度は約29億円、その後2、3年は少し増える。実質公債費比率は、平成24・25年度には25%、平成26年度には21%、平成27年度には17%台になる見込み。これを達成するため、借入を極力抑

**【実質公債費比率】**

**問** 実質公債費比率28・8%は大変な名譽な結果。旧町での残高の差を踏まえ、今後の確な対応を。

**答** 小代・村岡では、町が3割だけを返済すればよい過疎債を適用しており、総額としては大きいが実質的な起債残高の差は、それほど大きくない。合併によって、合併特別債や過疎債が全域に適用されるようになったので、この有利な財源を活用していく。(町長)

**【人件費削減】**

**問** 人件費削減の目標額は達成可能か。

**答** 平成18年度分は実施した金額。平成19年度は現職員給与引き下げにより7、8千万円の削減が必要。職員組合との交渉を行い、職員に理解を求める。(町長)

# 平成18年度町ぐるみ総合健診結果を分析

## 肥満予防でメタボリックシンドローム対策を！



**町ぐるみ総合健診のメリット**

- 会場が近く気軽に短時間で受診可能！
- 受診料は、J・A・町の助成がありお得！
- 人間ドック並みの充実した検査項目！
- 早期発見、早期治療。医療機関受診が必要な方には、早急に結果を通知！
- 継続受診で、健康管理に役立つ5年間の検査結果が一望に！

現代では、3人に2人は生活習慣病（がん、心臓病、脳卒中など）で亡くなっていると言われていています。この生活習慣病は気づかないうちに発病し、進行していきます。予防のために一番重要なことは、自分では分かりにくい「体の健康」を確認するために健康診査を受診することです。

本年度、町ぐるみ総合健診を23日間行い、5826人（男性2156人、女性3670人）が受診されました。

町ぐるみ総合健診は、より充実した健診を目指し、基本健診とがん検診のセット検診を行っています。

また、本年度から介護保険制度の改正により、65歳以上の方を対象に介護予防事業の参加者を選定するため、25項目の生活機能評価と血清アルブミン検査を行い、2266人が受診されました。

皆さんに町ぐるみ総合健診を継続的に受診していただき、病気の早期発見・早期治療はもちろんのこと、自分の健康状態を把握したり、生活習慣病を予防したりするなど、日ごろからの健康づくりに役立てください。

### ●基本健診

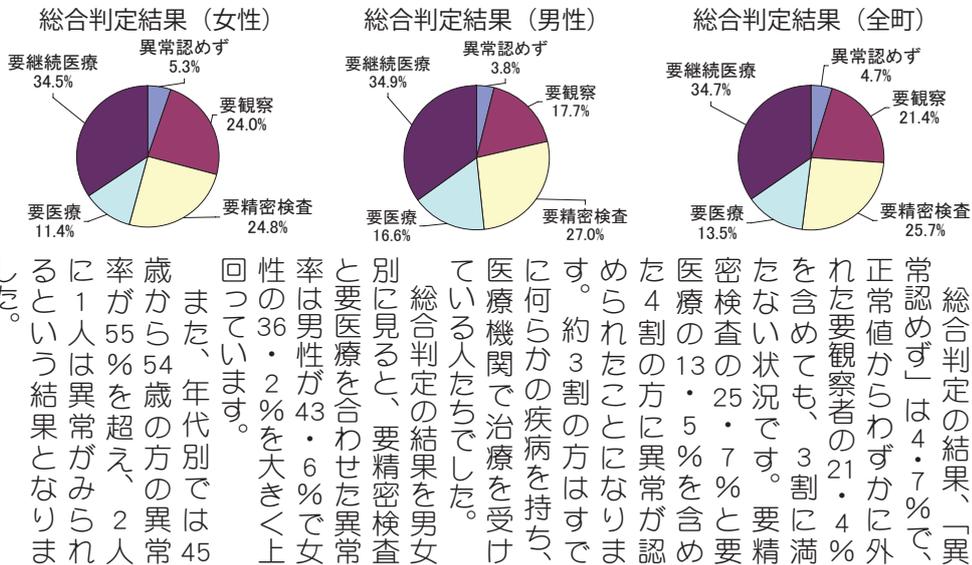
身体計測	身長、体重を測定し、体格を調べます。
尿検査	腎臓疾患、糖尿病、尿路の異常などを調べます。
血圧測定	高血圧、低血圧を調べます。
血液検査	脂質、貧血、肝臓、糖尿病、腎臓、尿酸（痛風）などを調べます。
問診・指導	保健師などが身体の状態や今までにかかった病気などについて聞きます。
眼底検査	目の奥の血管を撮影し、脳動脈硬化の度合いや高血圧性変化を調べます。
心電図検査	心臓の異常などを調べます。
診察	当日に分かる検査結果などについて医師が説明します。

### ●がん検診

胸部検診	肺がん、結核、肺炎などを調べます。
胃部検診	胃がん、胃かいよう、胃炎などを調べます。
大腸検診	大腸がん、大腸ポリープなどを発見するため、便に血が混じっていないかを調べます。
前立腺がん検診	まちぐるみ健診で採血した血液でPSA（腫瘍マーカー）検査をします。

### ●皆さんの健康の傾向について

#### ●総合判定結果は？



## ●検査項目別では？

検査項目別で異常率が高いものは、循環器系の33・6%、次いで肥満の24・2%、糖尿病の16・2%でした。県平均と比べてもこの3項目は同順位でしたが、いずれも県平均値を上回っていました。

この現状を踏まえ、壮年期から生活習慣病予防に対する意識の向上を図る対策が重要な課題と言えます。

	香美町	兵庫県
循環器	33.6%	32.7%
肥満	24.2%	21.3%
糖尿病	16.2%	12.1%
肝臓	9.2%	7.3%
やせ	6.5%	7.7%
貧血	4.5%	4.4%
腎臓	4.4%	3.9%
尿酸	3.2%	3.4%

## ●塩分控えめに！

食塩の取り過ぎは、高血圧の原因になります。日々の食事で食塩を取り過ぎないことを推進するため、健診当日に、香美町いずみ会の協力を得て、塩分を0・7%の適正濃度に調味したみそ汁を飲んでもらったところ、その味について7割の人が「ちょうどよい」と感じていました。しかし、それぞれの家庭での味つけと比べると、「同じくらい」と感じただ方は5割にとどまり、「薄い」と感じた方が4割近くありました。

家で作るみそ汁は「少し薄い」と感じるくらいの方が適正な塩分濃度であることが分かりました。このことを意識していただき、家族ぐるみで減塩に取り組みましょう。

## ●生活習慣病の予防には、体重のコントロールを！

肥満度を比較した結果、女性より男性に、また年代別では40歳以降で、肥満者の割合が増加します。特に男性は35〜44歳では4割近くに、女性は65〜79歳では3割近くに肥満者

がみられました。

生活習慣病予防の根本に内臓脂肪を減らすことがあるので、平成19年度の町ぐるみ総合健診から腹囲測定を実施してまいります。

## ●早めの予防で介護いらす

65歳以上の方を対象に介護予防のための生活機能評価を実施した結果、149人の方々が介護予防に取り組んだ方がよい人（特定高齢者の候補者）として挙がりました。

これらの方には、本年度からスタートした運動機能や口腔機能の向上、栄養改善を目的とする介護予防教室に参加していただき健康づくりに励んでいただいています。

## 内臓脂肪+生活習慣病でメタボリックシンドローム！

最近、注目されているメタボリックシンドロームとは、内臓に脂肪が蓄積するタイプの肥満に加え、高血糖、高血圧、高脂血症といった生活習慣病の危険因子を合わせ持っている状態のこと。一つひとつの値は「異常」とされるレベルではなくても、やや高めが重なることで動脈硬化が進み、放っておくと心臓病や脳卒中など、命にかかわる病気につながる危険性があります。

しかも恐ろしいことに、動脈硬化は全くといっていいほど自覚症状がないままに進行していきます。「ベルトの穴がひとつ外側になった」こんなちよつとした変化こそ、重要なサイン。

メタボリックシンドロームを予防・解消するポイントは、1に運動、2に食事、しっかりと禁煙、そして定期健診を忘れずに！

## ★町ぐるみ総合健診 受診者の声★

### ●瀬戸口英樹さん（香住区一日市・34歳）



不摂生の積み重ねで、昨年の健診では総合判定で要医療でした。「絶対やせてよくなった」と思い、車通勤を徒歩通勤にし、帰りは職場を2周してから帰る、休日には1時間程度歩くなどウォーキングを続けました。アルコールも徐々に減らし、妻の協力を得て油を減らして野菜を多く摂る食事に変えました。

減量に成功し、今年の健診では、検査値もよくなり、やればできるのだとすこく自分に自信ができました。今は、現状維持のため、体と気持ちのコントロールに努めている毎日です。

### ●山本太一さん（村岡区山田・57歳）



町ぐるみ健診は40歳以降、毎年欠かさず受診しています。平成11年に町ぐるみ総合健診の腹部エコー検査で初めて異常が見つかり、その年に手術を受け、幸い早期発見・早期治療で大変助かりました。

私自身、父親が40代から病弱だったため、若いころは大変苦労しました。私の体験からみなさんへお願いがあります。特に子どもをもつお父さん、お母さん方は、若いからと油断はせず、ご自身や家族のためにも健診を受けて健康管理に気を配ってください。

### ●大石 禎子さん（小代区大谷）



小さい時から病気もなく、自分は健康だと思いついていました。でも、今回の健診で総コレステロールと中性脂肪が多いという結果が出ました。生活習慣の原因があるので、というところで、町の「いきいき個別健康教室」に参加しました。3日間の食事などのアンケートで、食へ過ぎ、運動不足などの指摘があり、「できることから意識してやってみよう」と、毎月の血液検査や健康運動教室への参加などで、生活習慣を見直す心がけができました。早めの検査や健診を受けることが、早めの予防につながるこの大切さをつくつく感じました。

# 森谷川流域の浸水対策として指導要綱を制定

香住区の森谷川流域は、集中豪雨の度に家屋などの浸水被害が懸念されてきました。そこで、1月15日に浸水対策として「森谷川流域浸水対策指導要綱」を制定しました。これにより、森谷川流域の指定区域内で農地を宅地に造成したり、土地を舗装したりする場合には、町と事前に協議をしていただき、場合によっては雨水調整施設の設置が必要となります。雨水調整施設とは、森谷川があふれる程度の降雨のときに、一時雨水を貯留し森谷川への負荷を減少させるものです。

今後、この地域で開発などの計画があり、次の要件に該当する場合には、事前に役場建設部建設課にご相談ください。

## ●雨水調整施設設置の対象となる場合

- ① 開発面積が500㎡以上の場合
- ② 開発面積が500㎡未満の場合で、土地利用の状況から隣接する土地と一体として開発されており、それらの合計が500㎡以上となる場合
- ③ 土地の舗装または締め固めなどで、その面積が500㎡以上の場合

## ●雨水調整施設の規模

開発区域の面積1000㎡につき20㎡以上

## ●要綱の施行日

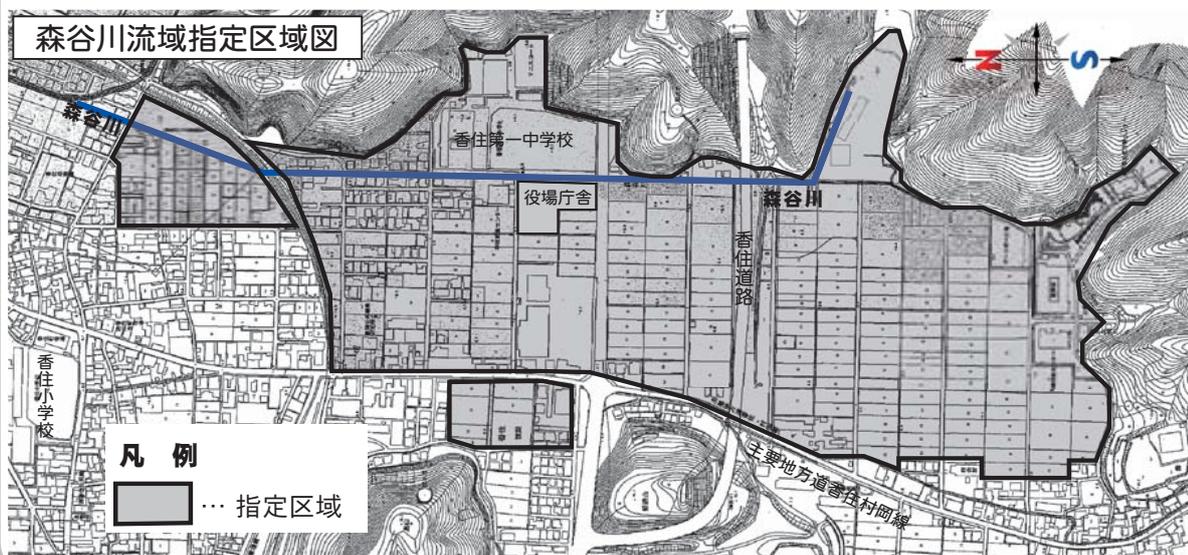
平成19年3月1日

## ●森谷川流域の指定区域（下図のとおり）

## ●問い合わせ先

役場建設部建設課

☎0796・36・1111



## 木の殿堂 童話組み木教室開催

木とふれあい造形について理解を深めるとともに、童話の世界を楽しんでもらいます。

### ●とき

2月25日（日）

午前の部  
10時～12時

午後の部  
13時30分～15時30分

### ●ところ

木の殿堂 工作室

### ●内容

童話にちなんだデザインシートのなかから一つを選び、電動糸ノコを使って組み木を製作します。

### ●募集人員

28人（午前の部、午後の部ともに14人ずつ）

### ●参加費

1000円

### ●申し込み方法

電話でお申し込みください。定員になり次第締め切りとします。

### ●問い合わせ（申し込み先）

木の殿堂

☎0796・96・1388

こんにちは 町長です

## 新庁舎での業務を開始

早いもので、もう2月の声を聞くこととなりました。1月4日から始めました新庁舎での業務も、1ヵ月がたちました。職員一同、決意を新たに新しいまちづくりに取り組んでいるところです。

ところで、1月9日のテレビ放送で、新庁舎の建設につき一方的な報道がなされ、多くの皆様にご心配をおかけしました。

ご承知のように、建設から40年以上たち老朽化していた旧庁舎は、前を通る県道の拡張工事のため移転を求められ、その期限もきましたので建設したものです。

そのため建設資金は、県からの移転補償金と借入額の3割だけ返済することとなる合併特例債、それに香住町時代から積み立ててきた庁舎建設基金の一部を充て、町の実際の負担額を約6.2億円（今後の返済額を含む）で済ませました。

6億円余の負担は、厳しい財政状況のもと大きなものですが、この新庁舎を拠点として、町民の皆様と一体となって新しい香美町づくりに取り組んでいく所存です。で、より一層のご協力を賜りますようお願いいたします。

香美町長 藤原久嗣

# 庁舎移転 旧庁舎閉庁式、新庁舎竣工式を開催 平成の大合併をともに乗り越えた旧庁舎に別れを告げ、町の拠点となる新庁舎業務開始

## 長い間ありがとう

旧庁舎閉庁式



▲イルミネーションで最後を飾る旧庁舎



▲思い出を語る橋本さん（右）と山盛次長（左）



▲定礎の石版も御用納め、1月に入り解体始まる

## まちづくりの新拠点スタート

庁舎竣工式



▲1月4日から業務開始している新しい庁舎



▲町民憲章披露。朗読する岡野さん、塩谷さん



▲3区の皆さんが一緒になって町民歌披露

●旧庁舎閉庁式  
昨年12月28日、小雪が舞う中で昭和37年から約44年間もの永きにわたり、旧香住町そして合併後の香美町の行政の拠点としてその役割を果たしてきた旧庁舎の閉庁式を行いました。式では、現職の職員の代表として建設部長山盛和義（香住区大楯）が旧庁舎の思い出を語り、また、旧庁舎建設の担当者でもあった元職員の橋本定視さん（香住区森）が建設当時の苦労話などを語りました。最後に、橋本さん、藤原久嗣町長、橋秀夫議長、庁舎と同じ昭和37年生まれで企画課課長補佐の永田廣志の4人が

昨年11月末にまちづくりの拠点となる新しい庁舎が完成しました。昭和37年に建設され、平成の大合併をともに乗り越えた旧庁舎に別れを告げ、1月4日から新庁舎で業務を開始していきます。  
なお、旧庁舎の取り壊しは3月末までを予定しています。建材にアスベストは使用しておりませんが、周辺の皆さんにおかれましては、何かとご迷惑をおかけしますがよろしくお願ひします。

●庁舎に関する問い合わせ先  
役場総務部総務課  
☎0796・36・1111

●新庁舎竣工式  
1月13日、玄関でのテープカットを皮切りに、多くの来賓の皆さんにお越しいただき、香美町庁舎の竣工式を開催しました。式典では田野鶴雄さん（小代区新屋）による日本舞踊「祝いの舞」や1月1日に制定した町民憲章と町民歌の披露などを行いました。  
新成人の岡野佑哉さん（香住区矢田）と塩谷あゆみさん（香住区沖浦）が町民憲章を元氣よく読み上げました。町民歌は、混声合唱団かすみの13人（香住区、村岡コーラスの6人（村岡区）、小代区の婦人会の5人）からなる混声合唱により高らかに歌い上げられました。式典の最後には、連合自治会長の山田政五郎さん（香住区油良）に音頭を取っていただき、ご列席の皆さん全員で万歳三唱を行いました。

# おめでとう！新成人319人



1月7日、香住区中央公民館で成人式が行われ、町内の319人（香住区195人、村岡区96人、小代区28人）が新しく大人の仲間入りをしました。

式典には251人が参加。女性は色鮮やかな振りそで、男性は羽織はかまやスーツで集い、会場はとても華やかな雰囲気でした。満ちあふれていました。

式典では、藤原町長が「どうか皆さんも、我がふるさとに自信と誇りをもって、私たちと一緒に頑張って新しいまちづくりに取り組んでください。そして、力を合わせ、すばらしいまち、キラリと光る香美町をつくっていきましょう。ありがとうございます」とお祝いの言葉を贈りました。



▲二十歳の誓いを読み上げる西岡さん



そして、新成人の代表として横井祐樹さん（小代区秋岡）と井上恵梨香さん（村岡区光陽）が記念品を受け取り、西岡亨さん（香住区藤）が、「3区の特徴を活かしたまちづくりを盛り上げ、みんなが心豊かに幸せになるよう、できることから参画し、社会の一員として後輩たちの見本となるよう努力していきたい」と二十歳の誓いを力強く読み上げました。

式典後に行われた立食パーティーでは、会場の所々で友人との再会を喜び記念撮影や談笑が続いていました。

【村岡区の新成人】



【小代区の新成人】



## 4月2日から夜間照明が使えます！ 今子浦グラウンドの利用について

今子浦グラウンド（香住区）に待望の夜間照明が完成し、4月2日からご利用いただけます。夜間照明の明るさは現在、北但で一番。昼夜を問わず、野球、ソフトボール、サッカーほか多目的にご使用いただけます。

新たに夜間照明使用料を定めましたので、申し込み方法についてご案内します。屋外スポーツの拠点として、どうぞご利用ください。

- 夜間照明の使用受付  
2月15日（木）から
- 申し込み受付期間  
申し込み月から6ヵ月先の末日まで  
（例：3月中に申し込む場合、9月末日までの申し込みができます）
- 町民の使用料金  
次の表の①と②の合計額となります。



①グラウンド使用料（従来どおり）		②夜間照明使用料（新規）	
1回あたり （約3～4時間以内） 1,575円	※使用団体により減免。 また、当面夜間照明使用時に減免あり。	全部点灯の場合 1,500円／30分	部分点灯の場合 750円／30分

※町内宿泊客、町外者の方は、これらの料金のそれぞれ1.5倍、2倍です。

- 公平な負担と使用のため、下記の点についてご理解とご協力をお願いします。  
①グラウンド使用料は、町や教育委員会が使用する以外は基本的に有料です。  
②予約は大会日程や練習日、時間帯がほぼ確定してからお願いします。
- 申し込み（問い合わせ）先      ファミリーイン今子浦      ☎0796・36・3553
- 問い合わせ先                      役場産業部観光課                      ☎0796・36・1111



### ◆地域包括支援センターから電話番号変更のお知らせ◆

介護用品の相談、認知症に関する相談、介護予防に関する相談など、介護に関する相談がありましたらご利用下さい。（以前使用していた番号0796・39・2727は廃止しましたのでご注意ください）

新しい番号：0796・36・4004

### 町内公的医療機関のご紹介

#### 佐津診療所（香住区無南垣）

所在地：香住区無南垣165  
TEL：0796・38・0459 FAX：0796・38・0904



- 診療科目  
内科、小児科
- 施設概要
  - ・敷地面積 1,448㎡
  - ・延床面積 311㎡
  - ・地上1階（一部2階）
  - ・駐車場 15台分

#### ●診療日・時間

	曜	日	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	×	×	○	×	○	×	×	×
		月2回休診							
午後	○	○	○	×	○	×	×	×	×

※午前 8:45～（受付 8:00～11:30）  
午後 14:30～（受付 13:30～16:00）  
※往診や訪問看護もしています。

- 機械設備  
×線撮影装置、超音波診断装置、心電図、ホルター心電図、簡易血液検査機など
- 職員  
医師1人、看護師2人、事務員2人
- ☆医師紹介



なかしま ひろし  
中島 紘（兵庫県神戸市出身）  
大阪大学医学部 昭和44年卒

当所は、昨年4月に2年ぶりに再開しました。医師の香住病院支援のため、フル稼働ではありませんが、患者様一人ひとりを大切に、在宅も含めて、良質でまともな医療を提供してまいりたいと思います。そして、皆様とともに地域の健康を守っていきたいと思います。行政も採算性にとらわれず、確固たる理念を持ってご支援をお願いいたします。

2月16日～3月15日

# 確定申告が始まります

**期限までに  
必ず申告をしましょう**

確定申告には、所得税、住民税（町民税県民税）、国民健康保険税の3種類の申告があります。

これらの申告の期限は、3月15日となっております。期限までに必ず申告をしてください。

申告をしなければならない人は、平成18年中に収入があった人です。平成18年中の所得が給与所得（年末調整を受けられた方）だけの人で役場へ給与支払報告書が提出されており、ほかに所得控除の必要のない人は申告をする必要はありません。

申告の方法は、所得税を納める必要のある人は「確定申告書」で行ってください。また、所得税を納める必要のない人でも、所得のある人と国民健康保険に加入されている人は、「町民税県民税・国民健康保険税申告書」で申告してください。

申告書は、次のところへ郵送していただいても結構です。

**●申告書の提出先**

▽所得税の確定申告書  
豊岡税務署、役場税務課、各地域局地域振興課

▽町民税県民税・国民健康保険税申告書  
役場税務課、各地域局地域振興課

**国民健康保険加入者は「無収入」でも申告を！**

国民健康保険に加入している人は、所得に応じて国民健康保険税を減額する制度があるため、平成18年中にまったく所得のない人についても、「町民税県民税・国民健康保険税申告書」で申告する必要があります。無収入であっても必ず申告をしてください。

**「申告用紙」を必ず持参してください**

所得申告に必要な用紙は、昨年確定申告された人には、税務署から直接郵送されます。また、「町民税県民税・国民健康保険税申告書」は、各区を通じて全世帯に配布します。申告相談にお越しの際には、必ずこれらの申告書用紙と所得などがわかる資料をご持参ください。

2月16日（金）から確定申告が始まります。申告の期限は3月15日（木）です。  
3月に入ると窓口が大変混雑しますので、できるだけ早く申告しましょう。

**農業所得の計算は収支計算で申告していただくこととなります**

農業所得の計算は、水稲所得標準に替わって収支計算で行うこととなります。申告に際しては、農業に関する金額がわかる書類（通帳、売上伝票、請求書、領収書など）を整理し、事前に配布しています資料などで収支計算書を作成してから申告相談にお越しください。事前に収支計算書を作成していないと申告相談を受け付けることができない場合もありますのでご注意ください。収支計算書を作成されましたら、申告相談も短時間で済ませることが出来ます。ご協力をお願いします。

**●問い合わせ先**

- 役場総務部税務課 ☎0796・36・1111
- 村岡地域局地域振興課 ☎0796・94・0321
- 小代地域局地域振興課 ☎0796・97・3111
- 豊岡税務署 ☎0796・22・2101

**国民年金保険料の納付は『前納+口座振替』がお得！**

国民年金保険料は、毎月納めるより、1年分（4月分～翌年3月分）か6カ月分（4月分～9月分、10月分～翌年3月分）を一括で前納する方が、割引がありお得です。さらに口座振替で納めると割引額が多くなります。

平成19年度の割引額はまだ確定していませんが、平成18年度は口座振替で1年前納した場合の割引額は3490円でした。（6カ月前納では940円）

この制度の活用をお勧めします。平成19年度分から口座振替による1年前納、6ヶ月前納（4月分～9月分）を希望する人は2月28日（水）までにお申し込みください。

**●申し込み方法**

『国民年金保険料口座振替納付（変更）申出書』に必要事項を記入し、口座振替希望の金融機関や郵便局、社会保険事務所へ提出して下さい。

（用紙は金融機関、郵便局、社会保険事務所、役場・各地域局にあります）

**●問い合わせ先**

- 兵庫社会保険事務局豊岡事務所 ☎0796・22・3196
- 役場健康福祉部町民課 ☎0796・36・1111

## 申告・納税相談所をご利用ください

次のとおり各区で相談所を開設しますので、お気軽にご利用ください。

例年、申告期限が近づくと会場が大変混雑し、長時間お待ちいただく場合があります。申告はできるだけ早めに済ませましょう。



### ●香住区

受付会場	相談日（受付時間）
<b>【町納税相談】</b> ・通常申告相談 役場 3 階大会議室 D  ・給与所得者対象の休日納税相談 役場 3 階大会議室 D	2月16日（金）～3月15日（木）の平日 9:00～15:00  3月4日（日） 9:00～15:00
<b>【商工会相談】</b> 香住町商工会館	2月21日（水）、2月28日（水）、3月5日（月） 10:00～15:00

### ●村岡区

受付会場	相談日（受付時間）
<b>【町納税相談】</b> ・通常申告相談 7:30～9:00（受付のみ） ▶村岡地域局地域振興課 9:00～15:00 ▶村岡地域局 3 階会議室  ・給与所得者対象の休日納税相談 7:30～9:00（受付のみ） ▶村岡地域局地域振興課 9:00～15:00 ▶村岡地域局 3 階会議室	2月16日（金）～3月15日（木）の平日 7:30～15:00  3月4日（日） 7:30～15:00
<b>【商工会相談】</b> 村岡町商工会館	2月26日（月）、3月5日（月） 10:00～15:00

※本年から、申告相談会場を村岡地域局庁舎のみとさせていただきます。ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

### ●小代区

受付会場	相談日（受付時間）
<b>【町納税相談】</b> ・通常申告相談 小代区総合センター 青年研修室  ・給与所得者対象の休日納税相談 小代区総合センター 青年研修室	2月16日（金）～3月15日（木）の平日 9:00～16:00  3月4日（日） 9:00～16:00
<b>【商工会相談】</b> 美方町商工会館	3月2日（金） 10:00～15:00

## 農用地の利用権設定について 〜安心して農地の貸し借りを〜

「高齢になったので農地をだれかに耕作してもらいたい」「農地を借りて経営規模を拡大したい」このような方は農業経営基盤強化促進法に基づく利用権設定等促進事業<sup>※</sup>で、農地の貸し借りをすれば安心して、手続きも簡単です。

### ●利用権設定のメリット

- ①貸し手、借り手の話し合いにより条件を設定し、簡単な申し込みで農地の貸し借りができます。
- ②契約内容は、町や農業委員会が管理していますので、当事者同士の口約束などの貸し借りよりも安心です。
- ③小作権の移動が伴わないため、貸した農地は設定期間が終了すれば、離作料を支払うことなく必ず返ってきます。
- ④利用権の設定期間中は安心して耕作できます。
- ⑤期間終了に際しては、町から終期通知書をお送りします。利用権の再設定により引き続き契約をすることもできます。

### ●利用権の設定時期

提出のあった『利用権設定の申出書』に基づき、毎年12月と3月に開催される農業委員会の決定を経て、その内容を町が公告することで、貸し借りの権利関係が決定します。次回は3月1日（木）が受付期限です。

### ●問い合わせ（提出）先

- 役場産業部農林課  
☎ 0796・94・0321
- 役場産業部商工水産課  
☎ 0796・36・1111
- 小代地域産業建設課  
☎ 0796・97・3111



### ◆農地の借り手などのご紹介◆

#### ●認定農業者の団体（敬称略）

・農事組合法人 田<sup>でんえんたい</sup>援隊（香住区森）

代表 前田 精一

☎ 0796・36・2062

・有限会社グリーンパパ（小代区貫田）

代表 金井 啓修

☎ 0796・97・3020

※このほか、個人

の認定農業

者の中にも、

積極的に農地

を借り受けて

生産活動に取り

組んでいる

方がいます。

（詳細は役場農林課まで）



#### ●農作業受委託関係団体（敬称略）

田植え、稲刈りなどの基幹的農作業（主に機械作業）を受けてくれる団体

・JAたじま香住オペレーター部会

JAたじま香住営農生活センター

☎ 0796・36・4475

・JAたじま村岡オペレーター部会

JAたじま村岡営農生活センター

☎ 0796・98・1111

・援農隊よし（村岡区萩山）

西村 伸一

☎ 0796・94・0133

・小代農好会（小代区神水）

代表 毛戸 誠

☎ 0796・97・2516

### 第8回全国米・食味分析鑑定コンクール

## 村岡米が日本一

村岡区池口重雄さん



昨年11月25日、福井県で第8回「全国米・食味分析鑑定コンクール」（米・食味鑑定士協会主催）が開催され、全国から出品された40品種、

1782点の米の中で、JAたじま村岡米生産組合長の池口重雄さん（村岡区村岡）のコンヒカリが水田環境部門で日本一に該当する金賞を受賞しました。

5、6年前から約20人の同志で村岡ブランドのおいしい米づくりを目指し研究を重ねておられる池口さんは「まさか金賞を受賞できるとは思いませんでした。売れる米ではなく買いに來てくれるような米づくりを目指し、これからも頑張ります」と喜びを語ってくださいました。池口さんらの田は、昨年、水田環境鑑定士により、米づくりに最も安全安心な環境である特A-Aの評価も受けておられます。

### 宝くじ助成事業で区内放送設備を整備

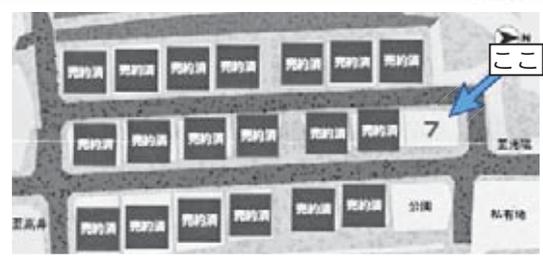
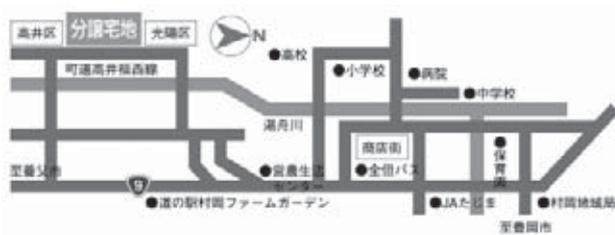


村岡区水上（20世帯）は、これまで区内放送設備がなく、戸別訪問や電話で連絡を取っていました。この度、（財）自治総合センターの宝くじ普及広報事業の助成で情報連絡用の区内放送設備を整備し、町が設置している行政放送施設の無線設備を利用し、地区公民館から各戸に放送できるようになりました。



残り  
1区画

# 町有宅地第2次分譲地(村岡区高井)の申し込みについて



## ●分譲の条件

①申し込み資格

町内に在住、または居住しようとする方

②宅地の利用制限

申込者自ら居住する住宅を最長10年以内に建築し、居住できる方

●宅地の概要および分譲価格(上下水道加入金含む)

・村岡区高井字下大仙366番8  
・区画番号7番  
・宅地面積298・65㎡(90・34坪)  
・分譲価格791万4225円(1㎡当たり2万6500円)

●立地条件など

①交通機関：全但バス(株) 大糠バス停まで約1.0km  
②教育福祉施設  
・保育所  
・宝樹保育園へ通園(約3.0km)  
・幼稚園  
・村岡幼稚園へ通園(約2.2km)  
・小学校  
・村岡小学校へ通学(約2.2km)  
・中学校  
・村岡中学校へ通学(約2.4km)  
・高等学校  
・村岡高等学校へ通学(約2.0km)  
・医療機関  
・村岡病院ほか(約2.3km)

## ③公共公益施設

・道路

幹線道路幅員3mから5m、団地内5m

・上水道：町営簡易水道

・下水道：町営公共下水道

・テレビ：共聴アンテナ

・ガス：LPガス

・消防：消火栓3カ所

・防災：街路灯8カ所

●申し込みから契約まで

・残り1区画のため、申込者が決定した時点で締め切りとなります。  
・譲渡契約締結日までに内金として譲渡代金の3分の1以上の額を納入。残金は契約締結日から3カ年以内に納入してください。  
・分譲宅地は、譲渡代金完納後に引き渡しをします。

・所有権の移転登記は、分譲宅地の引き渡後、町が行います。所有権移転登記に要する登録免許税そのほかの費用は、分譲宅地の譲受人の負担となります。

・分譲宅地に対して賦課される公租公課は、分譲宅地引き渡し後は、譲受人の負担となります。行政区は「光陽区」となります。

●申し込み先  
役場建設部建設課、各地域局産業建設課

●問い合わせ先  
役場建設部建設課  
0796・36・1111

あつたか〜いお弁当 お待たせしない電話注文も受け付けます

全国チェーン

## 本家かまどや 香住店

TEL・FAX 0796(39)2121  
香住区若松 740-3 (みなと銀行北隣)

THE MAKUROUCHI 幕の内

大好評!

500円 650円

## 本場 但馬牛でジュー!ジュー!

えいらく

## 焼肉道場 永楽・中村精肉店

村岡区大糠 91-1 (国道9号沿い)  
TEL.0796(98)1414

全国宅配承ります

- ・永楽は午後5時から営業
- ・定休日：水曜日

# Town News

## まちの出来事



### 取って取られて、遊びながら学ぶ

香美町小学生カルタ大会、天神講ジャンボカルタ大会

#### ★1月14日、香美町小学生カルタ大会

村岡区の村岡体育館で、香美町村岡区子ども会育成連絡協議会主催の香美町小学生カルタ大会が行われ、町内の1年生から6年生までの75人が参加。試合は各部ごとに1対1のトーナメント方式で行われ、読み手が札を読み上げるたびに会場のおちこちで「ハイ」という元気のよいかけ声が飛び交いました。

大会結果は次の通り。(敬称略)

- 3年生以下の部 ①田中優帆(射添小・3年)
- ②福住有理(村岡小・3年) ③長門あすか(同3年)・谷淵泰士(射添小・3年) ▼4年生の部 ①上田菜月(射添小) ②東竜也(村岡小)
- ③谷洋香(射添小)・平井紗夜子(同) ▼5年生の部 ①上田雅尚(村岡小) ②上田美里(同)
- ③伊井雷太(射添小)・中村円香(小代小) ▼6年生の部 ①中村茜(射添小) ②谷淵美野里(同) ③北村香奈(同)・原里佳(長井小)

#### ★1月20日、天神講ジャンボカルタ大会

学問の神様・菅原道真の霊を慰める天神講にちなんだ「ジャンボカルタ大会」を村岡区内三会場で開催。

区内の名所や特色を詠んだ「村岡いろはかるた」のジャンボサイズ(縦42cm×横30cm)を使用しました。村岡区民センターでは、約30人が参加。子どもたちは、歌が詠み上げられると同時に、目当ての絵札に向かって元気よく飛び込み、巨大なカルタとリを楽しんでいました。参加した村岡小学校4年生の今田吉隆くん(村岡区水上)は「2枚しかとれなかったけど、走り回ってとても楽しかったです」と息を弾ませて話していました。



山の神

### 「あーらめでたや…」

(香住区沖浦)

1月6日、青空の下、1年の無病息災などを祈り香住区沖浦で行われた伝統行事「山の神」。山の神は醜くしつと深い女神と伝えられており、女人禁制で、女神の怒りを買わないよう男児も顔いっばいに墨を塗ります。



今年には幼稚園児から小学生まで11人が参加。「山の神のお祭りは大きなお祭りで大びつにいっばい、小びつにいっばい、あーらめでたや、後のご福は頼んだ」と元氣よくはやし立てながら約1km離れたほこらに参拝し、お神酒やわらじ、笹などを奉納しました。帰りは、食事中の女神を見て怒らせないよう、振り返らずに歩きました。初めて参加した谷口楓馬君(柴山幼・6歳)は「みんな、顔が面白い。墨が乾いて顔がかゆいよう」と真つ黒な顔で話していました。

## 念仏開き カンカンカン、なんまいだー (香住区浜)

1月16日、  
小雨降る夕  
暮れ時に、香  
住区の浜区  
子ども会が  
毎年恒例の  
“念仏開き”  
を行い、余部  
小学校3年生  
から香住第1



中学校1年生までの子どもたちと保護者の計10人が  
参加しました。

この地域では、年を明  
けてからこの念仏開きを行  
うまで、仏壇で念仏を  
唱えないという風習があ  
ります。集まった子ども  
たちはお寺で輪になり、  
かねにの音に合わせて念  
仏を唱え、各自が数珠の  
中の大玉を7回触るまで  
時計回りに数珠を回しま  
した。

その後、「なんまいだー」と念仏を唱えながら集落  
内を練り歩き1軒1軒を  
訪ね、無病息災や家内安  
全を祈りました。子ども  
たちを迎えた住民の皆  
さんは、手を合わせたり  
大玉をさすったりして自  
分の健康などを祈り、子  
どもたちに労をねぎらう  
言葉をかけていました。



## 第22回美方郡新春囲碁将棋大会 「待ったなし」 沈黙の中に飛び交う火花

1月14日、小代区忠  
宮のいこいの里で、美  
方郡新春囲碁将棋大会  
が開催され、囲碁の部  
には35歳から92歳まで  
の36人が、将棋の部  
には小学1年生から83歳  
までの30人が参加。四  
角い盤を挟んで「待っ  
たなし」の真剣勝負を  
行いました。選手の皆  
さんはあごをなでたり頭をかいたりしながら一手  
一手を慎重に繰り出していました。将棋の部(小・  
中学生)で優勝した香住小6年の小椋祥太君(写  
真左・左側)は「優勝できると思わなかったの  
でとてもうれしい。将棋は次の一手を考えるのがお  
もしろい」と喜びを語りました。大会結果は次の  
通りです。(敬称略)



＜囲碁の部＞ 4段以上 ①竹内善和(香住区香住) ②  
毛戸平太郎(同西香住) ③増田豊(小代区大谷) ▼  
3段以下 ①田中清隆(村岡区高津) ②田中総一郎(新  
温泉町) ③岸本巖(村岡区相岡) ▼1級以下 ①中村  
恵治(村岡区宿) ②仲田通  
(新温泉町) ③朝倉寿文(小  
代区野間谷)

＜将棋の部＞ 有段者 ①岡田  
昭雄(新温泉町) ②森幸夫  
(香住区若松) ③有田収(同  
間室) ▼段以下 ①西村行  
雄(新温泉町) ②前垣猛(小  
代区茅野) ③森田吉一(新  
温泉町) ▼小・中学生  
小椋祥太(香住区守柄) ②  
前垣貴之(小代区茅野・小  
代中1年) ③小林哲也(香  
住区駅前・香住小6年)

## 香住区・小代区スキー講習会 冬はやっぱり、スキーが好き (小代区)

1月21日薄曇りの天候  
の中、小代区のおしろス  
キー場で、香住区と小代  
区子どもたちを対象に  
それぞれスキー講習会が  
開催され、香住区からは  
小学1年生から6年生の  
初心者35人が、小代区か  
らは5歳から小学校6年  
生までの初心者から上級  
者までの21人が参加し、  
スキーを楽しみました。



最初はおっかなびっくり  
で緊張していた子ども  
たちも次第に慣れてきて、  
表情もやわらいでにつこ  
り。いっぱい転んでたっ  
ぷり滑って、お昼ごはん  
がおいしかったこと  
しよつ。

今回2度目の参加とな  
る香住小2年の松岡駿く  
ん(香住区香住)は「ス  
キーは気持ちよく滑れる  
ところがおもしろい。今  
日は少しまくったと思  
う。来年も参加しても  
っと上手になりたい」と  
語りました。



◆財団法人・兵庫県青少年本部  
非常勤嘱託職員◆

- ▶募集職種と採用人数  
・県立兎和野高原野外教育センターお  
よび木の殿堂の非常勤嘱託職員  
・18歳(3月高校卒業見込み)から  
55歳までの人...若干名
- ▶採用予定日  
おおおね4月1日以降を予定
- ▶受験手続き・受付期間  
履歴書を郵送または持参してください。  
・受験申込先  
〒667-1336  
美方郡香美町村岡区宿字兎和野791-1  
兵庫県立兎和野高原野外教育センター
- ・受付期間  
2月19日(月)～2月28日(水)(必着)
- ▶採用試験など  
・とき  
3月初旬(詳細は文書で通知)
- ・ところ  
県立兎和野高原野外教育センター
- ・方法  
論文試験・個別面接
- ・内定通知  
3月中旬(合格者に文書で通知)
- ▶問い合わせ先  
県立兎和野高原野外教育センター  
☎0796・94・0211

求人情報				ハローワーク香住(職業安定所)			
☎0796・36・0137				(平成19年1月20日現在、順不同)			
▽正社員				▽パートほか(正社員以外)			
事業所名	職種	年齢	人数	事業所名	職種	年齢	人数
宮崎水道設備	給排水衛生設備 配管工	不問	1	新日本ガード(有)	交通誘導警備員	不問	3
(株)本産業	採石業務管理者	不問	1	県立香住高等学校	日々雇用職員	不問	1
守山工務店	型枠大工 (アルバイト可)	30以下	1	(株)トヨタ (イトバ)リ-香住店	食品製造 販売	18～55 20～55	2 1
かわばた歯科医院	歯科助手	20～40	1	(株)香住観光公社	フロント業務	50以下	1
	歯科衛生士	20～40	1	日本調剤(株)大阪支店	薬剤師(香住区)	22～45	1
(株)北近畿クボタ	営業サービス職	35以下	3	(株)ライフアート	縫製・裁断・仕上	50以下	3
(有)ONE	携帯電話販売員 リ-アウト香住店	不問	1	社会福祉法人香美 町社会福祉協議会	Gホーム看護師 (正着・准着)	不問	1
日本調剤(株)大阪支店	薬剤師(香住区)	22～45	1	(有)三七十	雑役	不問	1
(有)三七十	調理師見習	不問	1	マルヤ水産(株)	水産加工員	不問	3
マルヤ水産(株)	水産加工員	50以下	2	(有)アイ・ティ	飲食業接客 飲食業調理師見習	不問 不問	2 2
(有)アイ・ティ	飲食業接客 飲食業調理師見習	不問 不問	2 2	(株)蔵平水産	製造包装員	20～60	2
マルカツ水産(株)	工場管理者	30以下	1	(有)鎌清商店	カニ加工員	60以下	2
(株)蔵平水産	製造包装員	18～60	2	(有)かどや	旅館及び食事処 の接客係	18～55	2
(有)かどや	宿泊サービス スタッフ及び旅館接客	18～35	2	村岡日石(株)	給油スタッフ 洗車スタッフ	不問	2
(有)もりひろ商店	水産加工員	不問	1	(有)ハバタック	自動車の板金塗装 及び車検整備見習	35以下	1
小林商事(株)	事務	18～25	2	北但西部森林組合	林業	不問	10
入江精密工業(有)	機械加工 (オペレーター)	不問	2	(株)入江産業	アルミ部品の 検査及び軽作業	20～45	1
(株)田野工務店	営業	不問	1	(株)ナカケー	レジ部(村岡)	不問	2
(有)井口建設	土木作業員	不問	3	(株)コメリ ハードア ドグリーン村岡店	販売員(アルバイト) 販売員(パート)	45以下 45以下	2 2

◆ひょうご防犯ネットで安全・安心ネットワーク◆

兵庫県警察では、携帯電話を利用した「防犯情報等配信システム」を実施。お手持ちの携帯電話で「ひょうご防犯ネット」にアクセスし、登録していただくと不審者による子どもへの声かけ情報、防犯に関する情報などをメールでお届けします。

<http://hyogo-bouhan.net/>へ今すぐアクセス!

◆平成19年度「男女共同参画週間」の標語募集◆

- ▶募集内容 男女共同参画をテーマにした標語  
▶応募資格 個人。未発表で自作のものに限る。  
▶応募期間 2月23日(金)まで(必着)  
▶応募方法 官製ハガキ、電子メール、ファクシミリ1通  
に1作品を記入。住所、氏名、年齢、性別、  
電話番号を記入。(複数応募可)

- ▶送付先 内閣府男女共同参画局総務課  
「標語募集係」あて  
〒100-8914 東京都千代田区永田町1-6-1  
FAX: 03・3581・9566  
※電子メールは、  
<http://www.gender.go.jp/>にアクセス



お誕生 こんにちは、赤ちゃん

ご逝去 慎んで、お悔やみ申し上げます

この記事につきましては、関係者の皆さんにホームページ上での  
公開承諾を得ておりませんので、個人情報保護によりホームペ  
ジ上での掲載を控えさせていただきます。

※このコーナーは、先月(12/27～1/30)の届出分の内、承諾を得た  
方のみ掲載しています。(届出順・敬称略)

◆お詫びと訂正◆

広報「ふるさと香美」第22号(平成19年1月号)  
の記事に、以下のとおり誤りがありました。関係者の  
みなさまには大変ご迷惑をおかけいたしましたこと  
をお詫びして、訂正いたします。  
・『こんにちは、赤ちゃん』中、「黒崎大駟」君とあり  
ますが、正しくは「黒崎大馳」君でした。  
・『慎んで、お悔やみ申し上げます』中、田中八重野さ  
んの年齢が「79」とありますが、正しくは「93」  
でした。

※このコーナーは、先月(12/27～1/30)の届出分の内、承諾を得た方のみ掲載しています。(届出順・敬称略)

# けいじばん

## 募 集

### ◆町臨時職員◆

▶募集職種と採用人数  
子育て指導相談員（1日勤務）…1人

▶採用予定日  
4月1日

▶賃金など

- ・日額 6200円（通勤手当別途支給）
- ・社会保険、雇用保険に加入

▶勤務内容・条件

- ・子育てに係る親からの相談などの支援を行う業務
- ・保育士免許などを有する人が望ましい。

▶採用資格

町内に住所を有する健康な人

▶勤務地 小代区

▶採用・応募方法

- ・市販の履歴書（写真貼付）を役場総務部総務課または小代地域局地域振興課へ提出してください。3月上旬に面接を行います。

▶応募締切

2月28日（水）

▶問い合わせ（提出）先

役場総務部総務課

☎0796・36・1111

小代地域局地域振興課

☎0796・97・3111

### ◆町営住宅入居者◆

▶募集住宅

・西本町住宅第12号（村岡区西本町）

 2階建 1戸

3DK、64.9㎡

バス・トイレ付

▶家賃…16,200円  
～47,100円（共益費等は別途徴収）

▶敷金 家賃の3ヵ月分

▶入居時期 3月下旬

- ▶入居条件（次のすべての要件に該当する人）
- ・入居基準所得を超えない人（基準所得は世帯構成により異なります）
- ・町税に滞納がない人
- ・現に住宅に困窮している人
- ・そのほかの条件は申し込み時に説明

▶申込期限 2月22日（木）  
（申し込みが多数の場合は抽選）

▶問い合わせ（申し込み）先

役場建設部建設課

☎0796・36・1111

村岡地域局産業建設課

☎0796・94・0321

小代地域局産業建設課

☎0796・97・3111

### ◆平成19年度市町交通災害共済加入◆

1人年額500円の掛金で、通院・入院3日以上交通傷害に2万円から最高80万円までの見舞金が支払われます。万一のときに備えて『市町交通災害共済』に家族ぐるみで加入ください。

▶共済期間

平成19年4月1日～平成20年3月31日（途中加入の場合は、申込日の翌日から有効）

▶加入方法

全戸配布する申込書に必要事項を記入し、掛金を添えて各区長さんに届けてください。

▶申込期限

3月9日（金）

※4月以降も加入できますが、掛金は期間に関係なく一律500円です。

▶問い合わせ先

役場健康福祉部町民課

☎0796・36・1111

村岡地域局健康福祉課

☎0796・94・0321

小代地域局健康福祉課

☎0796・97・3111

### ◆主な施設の連絡先◆

香美町役場本庁舎	36・1111	公立香住総合病院	36・1166
〃 下水道課	39・2053	公立村岡病院	94・0111
〃 水道課	36・0420	香住地域福祉センター	36・4345
〃 村岡地域局	94・0321	香住老人福祉センター	36・5008
〃 小代地域局	97・3111	村岡老人福祉センター	98・1000
香美町教育委員会	94・0101	小代高齢者生活支援センター	97・2202
〃 香住分室	36・3764	(全ての施設の市外局番：0796)	
〃 小代分室	97・3966		

## 開 催

### ◆第1回香美町青少年育成町民集会 ・子どもたちのふるさと学習体験発表会◆

ふるさとの伝統・文化や、地域の人々とのふれあいから学んだ感動体験などを小・中学生に発表してもらう「子どもたちのふるさと学習体験発表会」のほか、地域での青少年育成活動の事例報告を行い、今後の取り組みの方向性を探ります。

▶とき

2月25日（日）13:20～16:00

▶ところ

村岡体育館（村岡区川上）

▶内容

- ・「子どもたちのふるさと学習体験発表」柴山小学校、佐津小学校、兎塚中学校
- ・「地域の子どもは地域で育てる」実践活動発表 小代ふるさと教育応援団
- ・総括講演「子どもの生きる根っこを育む」兵庫県立大学環境人間学部 助教授 尾崎公子氏

▶主催

香美町青少年育成推進会議

▶共催

香美町、香美町教育委員会、香美町ふるさと教育推進プロジェクト委員会

▶問い合わせ先

町教育委員会社会教育課

☎0796・94・0101

### ◆但馬地区精神保健福祉研修会◆

「自分の気持ちを伝え、但馬で自分らしく生活するために」をテーマに精神障害者・家族が自らの気持ちを伝え合い、地域で自分らしく生活できるよう関係者・住民とともに考える研修会を開催。参加は無料。2月23日（金）までに申込が必要。

▶とき

3月2日（金）13:30～16:00

▶ところ

豊岡市民プラザ（豊岡アイティ7階）

▶申込（連絡）先

□マンハウス作業所

☎0796・23・0019

豊岡健康福祉事務所 保健指導課

☎0796・26・3662

### ◆結婚相談所◆

▶開催日程

日時		場所
2/22 (木)	13:30 ～16:00	香住老人福祉センター (香住区駅前)
2/23 (金)	13:30 ～16:00	いこいの里 (小代区忠宮)

▶問い合わせ先

香美町社会福祉協議会

☎0796・39・2050

珍味で美味。話題提供 まちおこしにも一役！

# 美容と健康に

# スッポン

小代内水面組合



▲大きくなると…すごい！



▲小代で、スッポン料理を是非！（11月～4月）



▲産まれたては、こんなにちっちゃい（秋）



▲生き物相手に常に試行錯誤

アミノ酸、カルシウム、ビタミンなどの宝庫で滋養強壮によく、コラーゲンがたっぷり。くせのない味で女性にも人気のスッポン料理。このスッポンをまちの名産にしようと昭和50年に8人の有志で養殖が始まりました。メンバー全員がスッポンを見たこともない、文字通りゼロからの出発。試行錯誤でようやく5年目にして50匹を地元の料理屋に出荷することができたそうです。

小代区神水の内水面漁業施設では、昨年9月に約1,900匹の稚ガメが孵化、生まれてから2年以上のスッポン約400匹を養殖。今では年間約200匹の出荷をしています。

現在、中心となって世話をしている宮脇義明さん（小代区賞田）は「生き物相手のため常に試行錯誤です。単に“出荷”だけではなく、話題提供やまちおこしに貢献したい」と語られました。秋には稚ガメの販売や小代特産味祭り（雑炊・唐揚げの提供、スッポンすくい大会）などで話題づくりに努めておられます。

**問い合わせ先：**  
小代内水面組合 増田時雄 組合長  
☎0796・97・2109

## まちのうごき

(平成19年1月1日現在)

合計	22,271人 (-23)
男	10,619人 (-9)
女	11,652人 (-14)
世帯数	6,978世帯 (±0)

カッコ内は前月比

編集後記

1月14日の美方郡新春囲碁将棋大会の将棋の部（小・中学生）で優勝した小椋祥太君（香住小6年）。将棋はお父さんに教えてもらい、普段は弟の博文君（香住小1年）と練習しているそうです。

つらい事件が多い中、なんともほのぼのと温かいものを感じました。父親に教えてもらったこと、皆さんいくつ言えますか？子どもたちはどうでしょう。今ときは「お父さんが教えてくれた」とか「お父さんとやった」ではなく、「お父さんに買ってもらった」ってこころをいじめるか。

親子や兄弟で相手の顔を見ながら遊ぶ。向かい合っていると、表情から相手は何を考えているのか、どんな気分なのか感じながらできますよね。両者フライング管を通して、となること、やられて痛がったり、悔しがったりしているのは自分ではなくゲームのキヤラクターなのか。きつと今ごろ小椋家では、兄弟で待ったなし…いえいえ、待ったありの対局中かもしれませんね。（今西）



この広報ふるさと香美は、自然環境を考えてソイ（大豆油）インキ、再生紙100%を使用しています。